

豊川小

豊川小学校沿革史概要

年月日	名称・変遷など
明治8年5月3日	5月から11月まで豊田村谷口覚平家を借上げて、豊田小学校を設立する。通学区域は豊田・豊田町・河崎・奥吉田・崎山の5ヶ村。
明治8年12月	明治11年8月まで豊田町村安田量蔵宅を借上げる。
明治11年8月	文明小学校と改称する。また、学区域より河崎・崎山2ヶ村が分立して河崎村福村孫八宅を借上げて開稚小学校を設立する。
明治11年9月	明治12年7月まで豊田町村的場吉郎右衛門宅を借上げる。
明治12年8月	明治14年11月まで豊田町村橋本久松宅を借上げる。
明治14年12月	文明小学校と開稚小学校が合併して、豊田町小学校と改称する。
明治14年12月	明治16年6月まで、荒石比古神社社殿を借上げる。
明治16年7月	豊田村的場宅平氏より5ノ部3番地の田地8畝15歩が寄付され、校舎を新築する。当初は東向きにして6間4間の二階造りであったが、その後狭くなり、増築して12間に6間とし、北向きとする。
明治16年8月	豊田小学校と改称する。
明治20年4月	小学校令により、尋常科豊田小学校と改称する。
明治21年4月	簡易科を開設し、豊田尋常簡易小学校と改称する。
明治25年4月	4月より新小学校令が実施され、従来の豊田尋常・簡易小学校が廃止され、豊田尋常小学校（修業年限4ヶ年）を設置する。
明治25年10月29日	高等科の付設が認可され、豊田尋常・高等小学校と改称する。
明治28年12月	校舎の改築により、豊川村字豊田町安田量蔵宅と的場良吉宅を借上げる。
明治29年1月	改築校舎へ移転する。
明治33年8月18日	第三次小学校令の改正に伴い、豊田尋常高等小学校と改称される。
明治37年4月26日	校舎腐朽により大修繕を行う。
明治39年2月14日	豊田村立町吉農業補習学校を付設する。同時に河崎農業補習学校・豊田農業補習学校を開設する。
明治43年1月26日	校下3ヶ所の農業補習学校を廃止して1校とし、豊川村立豊田農業補習学校とする。
明治43年12月28日	豊田尋常高等小学校を豊川尋常高等小学校と改称する。土川尋常小学校を廃止し、豊川尋常高等小学校土川分教場と改める。以上は明治44年1月20日より実施される。

豊川小

大正2年9月	新校舎新築工事を始め、大正3年6月に落成する。
大正4年9月10日	新築校舎の落成式を行う。
大正9年12月1日	2月末日まで土川分教場において土川・外原在籍の尋常5・6学年児童を収容が許可される。
昭和16年4月1日	3月1日付けで国民学校令が公布され、豊川国民学校と改称される。
昭和17年4月8日	鹿島郡豊川村豊川国民学校の変更位置が指定される。
昭和22年4月1日	国民学校令が廃止され、豊川村立豊川小学校を改称される。また、5月3日豊川村立豊川中学校を併設する。
昭和29年3月31日	町制実施に伴い中島町立豊川小学校と改正される。
昭和33年10月31日	新築校舎の落成式を行う。
昭和35年10月	坂本喜平氏夫妻の寄付により正門を建設する。
昭和40年11月18日	創立90周年記念式典を行う。
昭和60年5月	新築校舎の落成式を行う。
平成16年3月26日	中島地区小学校の統合により、閉校のため記念式典を行う。